

禁煙推進学術ネットワーク

委員長 藤原 久義 様

謹啓

平素より弊社の業務に関しまして、格別のご高配を賜り誠にありがとうございます。弊社宛に頂きました「JR北海道 北斗星の寝台車の禁煙化とホームを含む駅構内全面禁煙化の要望書」につきまして、ご回答申し上げます。

弊社では、駅・列車をご利用されるお客様につきまして、喫煙及び非喫煙の双方のお客様が快適にご利用いただくことを基本としながら受動喫煙の防止に取り組んでいるところです。

寝台特急「北斗星」につきましては、現在個室の全面禁煙の計画はございませんが、相互直通する会社間で検討を行い、食堂車を平成24年3月のダイヤ改正より終日禁煙といたしました。今後も受動喫煙防止の観点から、引き続き相互直通する会社間で検討してまいります。

次に、列車内の旧喫煙コーナーを多目的室としての転用及び改装のご要望を頂きましたが、現在のところ計画はございません。なお、弊社では北海道内相互発着列車を全車禁煙にてご利用いただいております。車内で喫煙するお客様がいた場合には、お止めいただくよう対処しており、今後も車内巡回時等においてマナーに関するご案内を引き続き行ってまいります。

駅につきましては、ホームでは、お客様の通行が最も少ないホーム端付近に喫煙コーナーを設置するなどの取り組みを実施しております。

また、駅構内では、お客様のご利用の多い一部の駅に排煙機能付きの喫煙所を設置しており、それ以外の屋内スペースは全て禁煙としております。なお、現行の喫煙室を廃止する計画はございません。

弊社では、今後ともお客様から頂きますお声、お客様のご利用状況、世の中の動向等を踏まえ、引き続き、受動喫煙の防止に努めてまいりますので、何卒、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

平成25年2月22日

北海道旅客鉄道株式会社
鉄道事業本部 CS推進部
お客様サービス室長
玉木 俊一